

令和6年度 豊川市施設管理協会事業実績報告書

本協会は、豊川市の設置する施設の設置目的を効果的に達成するため、豊川市から管理の指定を受け、当該施設の適正な管理を行うことにより、市民福祉の向上に寄与することを目的として設立されたものであり、本年度も市民が利用しやすい施設を目指し、受託施設の積極的な管理運営を図り、市民サービスの向上に努めました。

1. 豊川市赤塚山公園(一般・特別・継続職員13名[事務局総務課職員を含む。]、専門職員5名、パートタイム職員5名の計23名)

赤塚山公園は、豊川市民のみならず市外の方々にも大いに利用されており、公園を楽しく利用し、生活をリフレッシュしていただけるよう、各種事業の実施を始め公園施設の管理運営に努めました。

令和6年度の年間来園者数(ぎょぎょランド入場者数、以下同様)は、開園30周年を迎えて約51万8千人の年間来園者数があった令和5年度と比較して8万人程度の減少であったものの、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受ける前の40万人前後の水準は上回る43万8千人まで回復をしました。その要因として考えられるのは、リニューアルによる効果が限定的ではありながらも継続していることに加え、「あかつかテラス」の運営事業者によるイベントが継続的に開催され、SNSによる積極的な情報発信がされたこともあり、特に週末などは豊橋ナンバー以外の車の駐車が目立つようになって、市外からの来園者は維持していることが伺えます。

また学習プログラムやふれあい事業は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受ける前の実施状況に戻し、加えてネコギギを始めとした特別展示も複数回開催するなど、教育施設として「学びの場」の市民への提供にも努めました。

その結果、リニューアル直後の令和5年度に比べて年間来園者数は減少したものの、利用者満足度調査における「総合的な利用満足度」では、満足(「大変満足」と「ほぼ満足」の合計)との回答は、令和5年度が84.0%、令和6年度が84.5%と、引き続き80%を大きく超える高い値となっています。

各施設の利用状況は次のとおりです。

区 分	令和6年度	令和5年度	対前年比
ぎょぎょランド入館者数	438,171人	518,387人	80,216人減
市民のスクエア団体利用	54,308人	67,457人	13,149人減